

都営大江戸線の優先席の位置が一部変更になります

交通局では、大江戸線において無線式列車制御システム(CBTC: Communication Based Train Control)の令和9年度の運用開始に向け各車両の改修を進めております。これに伴い、1号車及び8号車の優先席位置に機器を設置する必要があるため、優先席の位置を順次変更いたします。

本システムの導入により、高い遅延回復効果や乗り心地の向上を得ることができます。

お客様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

1 優先席の位置変更

令和5年5月8日(月)から順次

※機器の設置にあわせて優先席の位置を変更します。



優先席の位置に機器を設置 (左奥)



変更後の優先席 (青い座席部分)



連結部側の優先席 (右奥)

2 大江戸線への無線式列車制御システム(CBTC)の導入について

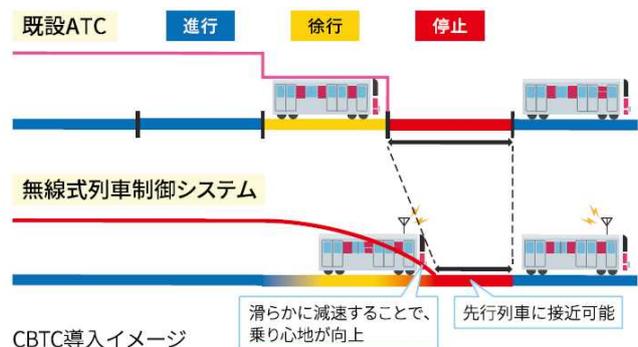
【仕組み】

レールを電気回路の一部として利用する従来のシステム(ATCシステム)とは異なり、地上と車上の無線通信により列車の位置を検知し、列車の運行と制御を行う新たな信号保安技術です。

【導入による効果】

先行列車との間隔を縮めることができるため、高い遅延回復効果を得ることができます。

また、従来のシステムよりも滑らかに減速することが可能となるため、乗り心地が向上します。



お問合せ先 都営交通お客様センター 03-3816-5700(9:00~20:00 年中無休)